

# 「実現・対応」とされた、埼玉県の主な提案と成果の例

## ✓ 複数の法定計画の一本化を可能とする提案

### 「鳥獣保護管理法」に基づき策定する、二つの法定計画の規定の統一化【環境省】

#### ● 提案前

第二種特定鳥獣管理計画

策定：5年に1度

ニホンジカ・イノシシ等の管理（削減）のための県計画

指定管理鳥獣捕獲等事業実施計画

策定：毎年

ニホンジカ・イノシシの管理（削減）のために、  
国庫補助事業を実施する際に策定する県計画

ニホンジカ・イノシシの管理（削減）を目的に、  
同じような計画を、二つ策定する必要があった。

→ 県民目線で **体系が分かりづらい**。  
計画策定に係る **事務量も負担**

#### ● 提案の結果

策定：5年に1度

第二種特定鳥獣管理計画 兼  
指定管理鳥獣捕獲等事業実施計画

二つの計画について、**5年に1度**の策定頻度で、  
**一つの計画として策定**できるように！

ニホンジカ・イノシシ管理（削減）計画が一本化

→ 県民目線で体系が **分かりやすく** なる。  
毎年度、計画を策定する必要もなくなり、  
**事務負担も軽減！**

## ✓ 申請窓口を一元化する提案

### 「児童福祉法」に基づく小児慢性特定疾病指定医の申請先の一元化【厚労省】

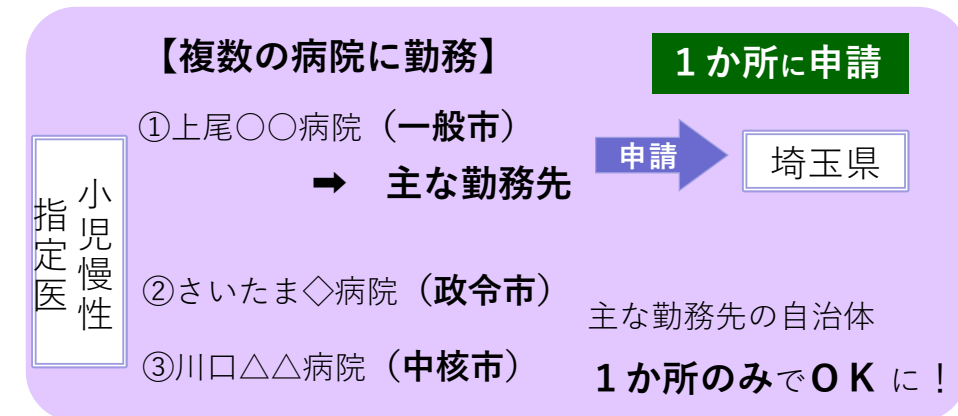
#### ● 提案前



複数の病院に勤務する小児慢性の医師は、勤務先の病院がある**県、政令市、中核市**のそれぞれに指定医申請が必要だった。

→ 同じ内容を複数自治体へ申請しており、**負担**

#### ● 提案の結果



省令を改正し、申請先を**1か所**とすることに。

→ 医師や医療機関の**負担が軽減！**

申請の総数も削減されるため、

**行政の負担も軽減！**